

教育部新课标必读

歌德谈话录

GEDE TANHUA LU

〔德〕艾克曼 / 著 顾士渊 南雁 / 译



漓江出版社

教 育 部 新 课 标

歌德谈话录

GEDE TANHUA LU

〔德〕艾克曼 / 著 顾士渊 南 雁 / 译



漓江出版社

图书在版编目(CIP)数据

歌德谈话录/(德)艾克曼(Eckermann, J. P.)著;顾士渊等译. —桂林:
漓江出版社, 2004.5

(教育部新课标)

ISBN 7-5407-3173-7

I. 歌... II. ①艾...②顾... III. 歌德, J. W. V. (1749~1832)—
语录 IV. I516.64

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 021725 号

歌德谈话录

译者◎顾士渊 南雁

责任编辑◎吴裕康

封面设计◎罗 云

出版发行◎漓江出版社

社址◎桂林市南环路 159-1 号 邮编◎541002

电话◎(0773)2821573 2863956(营销部) 2865335(邮购)

传真◎(0773)2821268 2802018

E-mail: ljchs@public.glptt.gx.cn

<http://www.lijiang-pub.com>

印制◎桂林市印刷厂

开本◎890×1240 1/32

字数◎490 千字

印张◎17

版次◎2004 年 5 月第 1 版

印次◎2004 年 5 月第 1 次印刷

印数◎1—8000 册

书号◎ISBN 7-5407-3173-7/I·1928

定价◎20.00 元

漓江版图书: 版权所有, 侵权必究

漓江版图书: 如有印装质量问题, 可随时与工厂调换



歌德(1749~1832)

出版说明

现代社会要求公民具备良好的人文素养和科学素养,具备创新精神、合作意识和开放的视野,具备包括阅读理解与表达交流在内的多方面的基本能力,以及运用现代技术收集和处理信息的能力。

国家教育部以此为指导思想,制定了中小学语文课程新标准,并提出了一批必读的课外书书目。应该说,这是与时俱进的战略措施,必将产生深广的影响。

我社依据国家教育部“新课标”的指定必读书目,编辑出版了这套丛书。除在版本的选择方面着力之外,还力求在编排、导读、插图、编辑含量等方面形成自己的特色。相信会受到广大的教师、学生以及学生家长的喜爱。

漓江出版社

译文前言

歌德是德国最著名的文学家，欧洲文化乃至世界文学的一个典型代表。他一生著述甚丰，影响深远，传世佳作不胜枚举。而且，他兴趣十分广泛，除了在文学领域有很高的造诣外，还关心和研究哲学、自然科学、美学、艺术、文学理论等诸多方面。《歌德谈话录》是了解歌德的一部很有参考价值的作品，既包含了专业人士研究歌德的重要的一手资料，也是广大读者熟悉歌德及其思想与生活经验的优秀典籍。

《歌德谈话录》是歌德晚年的助手艾克曼记录和整理的。艾克曼(1792~1854)出生在德国北部荒原上一个贫苦的农家，自幼就帮着家里干些力所能及的活儿，无法接受正规教育，长成少年后仍不会读书写字。一次偶然的机会，他用铅笔描画某个商标上的一匹马，居然有些相似，旁人见了都纷纷夸奖。从此，他喜爱临摹各种画作，显示出颇有灵气，因而得到一位富人的资助上了学，才算学到一些文化，同时，做一些抄抄写写的杂工糊口。

后来打仗了，艾克曼加入民间组织的志愿军，抵抗法国入侵。后来他随军辗转到荷兰，接触了一些艺术家的名作，感到十分惊喜。离开军队后，他来到汉堡，谋了个小差事，同时广泛涉猎古今文艺作品。其中，他对歌德的短诗尤为喜爱，后来自己也尝试着写了一些小诗。因为深感自己的文化功底不够，他又毅然进入哥丁根大学半工半读，但是为了谋生的饭碗，学的是法律。毕业后，他依然钟情于文学，撰写了一部《论诗歌》，书中大量引用歌德的诗歌作为例证。然后，他把书稿寄给自己所崇拜的歌德，请这位享有盛名的大师向出版商推荐。接着，他又在1823年6月赴魏玛拜见了歌德。

歌德对这位志向不俗的年轻人颇为厚爱，除了在出书和生活上给予帮助外，还多次跟他促膝交谈，建议他在魏玛定居，协助自己编辑一

些文稿。从此,在1823年6月至1832年3月将近九年的时间里,艾克曼经常出入歌德家,亲眼目睹歌德的大师风范,亲耳聆听歌德的谆谆教诲。艾克曼是个有心人,把歌德平日值得注意的谈话都仔细地作了记录和整理,最后编成这部《歌德谈话录》。出于尊重歌德本人的意见,这本书没有在歌德生前出版,直到1836年才问世。书中的第一部是1823年到1827年的歌德谈话,第二部是1828年到1832年的歌德谈话,成书后,受到了广大读者的热烈欢迎。艾克曼备受鼓舞,又根据自己的笔记以及歌德好友索雷的笔记,整理出了第三部作为补编,于1848年出版。

需要指出的是,在翻译本书的过程中,我们已将第三部的内容按照时间的顺序插入第一部和第二部之中。为了加以区别,凡是艾克曼根据自己的笔记补加的内容,在日期后的右上角均加了*号;凡是根据索雷的笔记补加的内容,在日期后的右上角均加了★号,请读者诸君留意,以免产生误解。明白了这一点,也就不难理解:艾克曼1823年6月才初次与歌德见面,为什么却在1822年和1823年的上半年已经有了若干篇谈话录,而且在每篇后面都标了★号。

歌德对艾克曼是非常信任的,临终前曾委托艾克曼编辑他的全部遗著。艾克曼没有辜负歌德的期望,尽心尽力地完成了歌德的嘱托。艾克曼撰写的其他作品,影响都比较有限,可是,这部《歌德谈话录》却在一百多年里长盛不衰,而且被译成了世界上的几十种文字,广为流传,也使得艾克曼名闻遐迩。德国著名哲学家尼采曾公允地指出,这本书是德语文学中最出色的作品之一。

我们在翻译中依据的是德国建设出版社1987年的版本,内容完整。我们尽量忠实、准确地翻译全文,没有删节。以1827年9月27日为界,南雁译前一半,顾士渊译后一半。德国学术交流中心(DAAD)对本书的翻译出版给予了大力支持和帮助。在此,谨向德国学术交流中心表示感谢。译文中如有错漏之处,敬请读者与专家指正。

目 录

译文前言	(1)
------------	-------

1822 年

1822 年 9 月 21 日★	(1)
1822 年 9 月 24 日★	(1)
1822 年 10 月 1 日★	(2)
1822 年 10 月 10 日★	(2)
1822 年 11 月 5 日★	(2)
1822 年 12 月 3 日★	(3)
1822 年 12 月 5 日★	(4)
1822 年 12 月 17 日★	(4)

1823 年

1823 年 2 月 9 日★	(5)
1823 年 2 月 23 日★	(5)
1823 年 2 月 24 日★	(5)
1823 年 2 月 25 日★	(6)
1823 年 3 月 2 日★	(7)
1823 年 3 月 22 日★	(8)
1823 年 4 月 1 日★	(8)
1823 年 4 月 3 日★	(8)
1823 年 4 月 13 日★	(9)

1823年 4月 15日★	(9)
1823年 4月 26日★	(10)
1823年 5月 6日★	(10)
1823年 5月 13日★	(10)
1823年 6月 2日★	(10)
1823年 6月 10日	(11)
1823年 6月 11日	(13)
1823年 6月 16日	(14)
1823年 6月 19日	(15)
1823年 9月 15日	(17)
1823年 9月 18日	(18)
1823年 10月 2日	(21)
1823年 10月 14日	(22)
1823年 10月 19日	(24)
1823年 10月 21日	(24)
1823年 10月 24日★	(26)
1823年 10月 25日	(26)
1823年 10月 27日	(27)
1823年 10月 29日	(30)
1823年 11月 3日	(31)
1823年 11月 10日	(34)
1823年 11月 11日★	(35)
1823年 11月 12日	(35)
1823年 11月 13日	(36)
1823年 11月 14日	(37)
1823年 11月 15日	(38)
1823年 11月 16日	(39)
1823年 11月 16日★	(39)
1823年 11月 17日	(40)
1823年 11月 17日★	(41)

1823年 11月 19日	(41)
1823年 11月 21日	(41)
1823年 11月 24日	(42)
1823年 11月 28日★	(43)
1823年 12月 1日	(43)
1823年 12月 4日	(44)
1823年 12月 5日★	(46)
1823年 12月 7日★	(46)
1823年 12月 21日★	(46)
1823年 12月 30日★	(47)
1823年 12月 31日★	(49)

1824年

1824年 1月 2日*	(50)
1824年 1月 4日*	(53)
1824年 1月 27日	(56)
1824年 2月 15日	(57)
1824年 2月 22日	(58)
1824年 2月 24日	(59)
1824年 2月 25日	(61)
1824年 2月 26日	(65)
1824年 2月 28日	(68)
1824年 2月 29日	(69)
1824年 3月 22日	(70)
1824年 3月 30日	(73)
1824年 4月 14日	(76)
1824年 4月 19日	(78)
1824年 5月 2日	(78)
1824年 5月 5日*	(81)
1824年 5月 6日	(84)

1824年5月18日*	(85)
1824年5月26日*	(87)
1824年8月10日	(88)
1824年8月16日	(90)
1824年11月9日	(91)
1824年11月24日	(92)
1824年12月3日	(93)
1824年12月9日	(96)

1825年

1825年1月10日	(98)
1825年1月18日	(100)
1825年2月24日	(108)
1825年3月22日*	(112)
1825年3月24日*	(116)
1825年3月27日*	(118)
1825年3月30日*	(120)
1825年4月6日*	(120)
1825年4月10日*	(121)
1825年4月14日*	(121)
1825年4月16日*	(123)
1825年4月20日	(123)
1825年4月27日*	(128)
1825年4月29日*	(131)
1825年5月1日*	(131)
1825年5月12日	(141)
1825年6月11日	(143)
1825年10月12日	(144)
1825年12月25日	(147)

1826 年

1826 年 1 月 29 日	(151)
1826 年 2 月 16 日	(154)
1826 年 3 月 26 日	(156)
1826 年 5 月 15 日	(157)
1826 年 6 月 1 日	(157)
1826 年 6 月 5 日 *	(157)
1826 年 7 月 26 日	(159)
1826 年 11 月 8 日	(161)
1826 年 11 月 29 日	(162)
1826 年 12 月 11 日	(164)
1826 年 12 月 13 日	(164)
1826 年 12 月 20 日	(166)
1826 年 12 月 27 日	(169)

1827 年

1827 年 1 月 3 日	(172)
1827 年 1 月 4 日	(172)
1827 年 1 月 14 日	(175)
1827 年 1 月 15 日	(176)
1827 年 1 月 17 日	(178)
1827 年 1 月 18 日	(183)
1827 年 1 月 21 日	(188)
1827 年 1 月 25 日	(190)
1827 年 1 月 31 日	(194)
1827 年 2 月 1 日	(198)
1827 年 2 月 7 日	(202)
1827 年 2 月 16 日	(203)
1827 年 2 月 21 日 *	(203)
1827 年 3 月 1 日 *	(204)

1827年 3月 21日 *	(205)
1827年 3月 28日 *	(205)
1827年 4月 1日 *	(212)
1827年 4月 11日	(216)
1827年 4月 18日 *	(222)
1827年 4月 24日 *	(227)
1827年 4月 25日 *	(228)
1827年 5月 3日 *	(228)
1827年 5月 4日 *	(232)
1827年 5月 6日 *	(233)
1827年 5月 15日 *	(235)
1827年 6月 20日	(236)
1827年 7月 5日	(238)
1827年 7月 9日	(242)
1827年 7月 15日	(244)
1827年 7月 18日	(246)
1827年 7月 21日	(246)
1827年 7月 23日	(248)
1827年 7月 25日 *	(249)
1827年 9月 24日	(252)
1827年 9月 26日 *	(254)
1827年 9月 27日 *	(259)
1827年 10月 1日 *	(260)
1827年 10月 7日 *	(260)
1827年 10月 8日 *	(266)
1827年 10月 18日 *	(273)

1828年

1828年 3月 11日 *	(275)
1828年 3月 12日 *	(282)

1828年 5月 16日★	(288)
1828年 6月 6日★	(289)
1828年 6月 15日	(289)
1828年 9月 11日	(291)
1828年 9月 26日★	(294)
1828年 10月 1日	(294)
1828年 10月 3日	(294)
1828年 10月 6日★	(297)
1828年 10月 7日	(298)
1828年 10月 8日	(300)
1828年 10月 9日	(301)
1828年 10月 9日	(303)
1828年 10月 10日	(304)
1828年 10月 11日	(304)
1828年 10月 17日★	(308)
1828年 10月 20日	(308)
1828年 10月 22日	(309)
1828年 10月 23日*	(310)
1828年 11月 18日	(318)
1828年 12月 3日★	(318)
1828年 12月 16日	(319)
1828年 12月 21日*	(324)

1829年

1829年 2月 4日	(326)
1829年 2月 9日	(328)
1829年 2月 10日	(328)
1829年 2月 11日	(329)
1829年 2月 12日	(330)
1829年 2月 13日	(331)

1829年 2月 15日	(333)
1829年 2月 17日	(334)
1829年 2月 18日	(335)
1829年 2月 19日	(336)
1829年 2月 20日	(342)
1829年 3月 23日	(342)
1829年 3月 24日	(343)
1829年 4月 2日	(344)
1829年 4月 3日	(346)
1829年 4月 5日	(348)
1829年 4月 6日	(350)
1829年 4月 7日	(354)
1829年 4月 8日	(357)
1829年 4月 10日	(361)
1829年 4月 11日	(366)
1829年 4月 12日	(367)
1829年 4月 13日	(369)
1829年 4月 14日	(370)
1829年 4月 15日	(373)
1829年 9月 1日	(373)
1829年 12月 6日	(374)
1829年 12月 16日	(376)
1829年 12月 20日	(378)
1829年 12月 27日	(380)
1829年 12月 30日	(381)

1830年

1830年 1月 3日	(383)
1830年 1月 10日	(384)
1830年 1月 18日★	(385)

1830年 1月 22日★	(385)
1830年 1月 24日	(386)
1830年 1月 25日★	(389)
1830年 1月 27日*	(390)
1830年 1月 31日	(391)
1830年 1月 31日★	(391)
1830年 2月 3日	(392)
1830年 2月 3日★	(392)
1830年 2月 6日*	(394)
1830年 2月 7日	(395)
1830年 2月 10日	(395)
1830年 2月 10日★	(396)
1830年 2月 14日	(397)
1830年 2月 14日★	(398)
1830年 2月 15日★	(401)
1830年 2月 17日	(401)
1830年 2月 21日	(402)
1830年 2月 24日	(403)
1830年 3月 1日	(404)
1830年 3月 3日	(405)
1830年 3月 5日★	(405)
1830年 3月 6日★	(407)
1830年 3月 7日	(408)
1830年 3月 14日*	(410)
1830年 3月 15日*	(416)
1830年 3月 16日	(418)
1830年 3月 17日	(419)
1830年 3月 17日★	(420)
1830年 3月 21日	(425)
1830年 3月 24日	(426)

1830年 3月 29日★	(427)
1830年 4月 5日*	(427)
1830年 4月 19日★	(429)
1830年 4月 21日	(430)
1830年 4月 22日★	(430)
1830年 4月 24日	(431)
1830年 4月 25日	(432)
1830年 5月 12日★	(433)
1830年 5月 28日	(433)
1830年 5月 30日	(437)
1830年 8月 2日★	(437)
1830年 8月 21日★	(439)
1830年 9月 12日	(439)
1830年 9月 14日	(445)
1830年 10月 13日★	(453)
1830年 10月 20日★	(453)
1830年 11月 6日	(454)
1830年 11月 25日	(456)
1830年 11月 30日	(457)

1831年

1831年 1月 1日	(458)
1831年 1月 4日★	(461)
1831年 1月 17日★	(461)
1831年 1月 23日★	(462)
1831年 2月 9日	(462)
1831年 2月 11日	(463)
1831年 2月 12日	(464)
1831年 2月 13日	(464)
1831年 2月 14日	(467)